



1973年にマンズワイン小諸ワイナリーは開設されました。それは同時に、小諸の風土で高品質なワインをつくる挑戦でもありました。半世紀以上積み上げてきた努力が実を結び、現在では国産のおもてなしや数多くのワインコンクールで金賞を受賞するなど、日本を代表するワイナリーとなりました。「栽培を始めた頃は、日本を代表するワイナリーになるとは想像もしていなかったですね。自分が栽培したブドウからつくられたワインが受賞すると嬉しい。もっといいブドウをつくらないと、という励みになりますね」と生産者の皆さんは微笑みます。産地によって味が変わるのももちろん、つくり手の想いがワインに反映されるため、畑によってワインの味が変わってくる

ン栽培で、長い歴史の中
イ集も年々、向けてし
と特周の想にお届
マンリー、50年にお届
ズリー、50年にお届
ワリー、50年にお届
はイ皆進現の50年にお届
号ワの小をた次気込みを
最終諸家。歩迎の意す。

#11

はら
きち
続こ



FM軽井沢
77.5FM RADIO STATION

▼日時 3月16日(土)
19時〜20時オンエア
番組がFM軽井沢で放送
されます。

のどそう。長い歴史の中
で、ひたすら実直に栽培
を続けてきた生産者の皆
さん。そして、「各世代
がリレーのようにバトン
を繋いでいます。マンズ
ワインのワインを飲んだ
誰かが、ワインをつくり
たくなって醸造家になる
かもしれない。時代を超
えて、子孫に歴史を語り
継いでいくという当たり
前のことができる会社で
ありたい」と小諸ワイナ
リー栽培醸造責任者の西
畑さんはいます。次の
50年を見据えて、その想
いを伺いました。



MANNS WINES

■ マンズワイン小諸ワイナリー

■ 大里加工ぶどう部会 の皆さん

小諸市諸 375 電 22-6341 <https://mannswines.com>